

全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和6年12月3日（火）

場所：全員協議会室

午後1時30分 開会

午後2時02分 閉会

【上程議案の補足説明】

1. 専決処分 の 報告について（除草作業中の車両損傷事故の和解及び損害賠償の額の決定）

森田和幸教育部長：資料に基づき説明

坂井美穂議員：見直しを行う作業方法について教えてください。

森田知幸教育部長：これまでは、「近くに車が駐車されていないとき」といった抽象的な表現をしていましたが、今回、新たに「半径15メートル以内に車両が駐車されている場合は作業を行わない」という通知を作成し、全小中学校および幼稚園へ周知しました。また、防護柵については、工事現場などで使用されている柵を新たに購入し、作業時に活用することとしました。さらに、子どもたちへの影響がない場所では、除草剤の使用も検討していく方針です。

坂井美穂議員：半径15メートルという基準の根拠を教えてください。また、防護柵はどのような場面で使用されるのかについてもお聞かせください。

森田知幸教育部長：半径15メートルという基準については、特定の実験データに基づくものではありませんが、一般的に平坦な場所で作業を行った場合、飛散の可能性がある範囲として適切であると判断しました。防護柵については、近くに損傷の恐れがある建物や設備がある場合、二人一組で柵を設置した上で作業を行うよう徹底します。

坂井美穂議員：今回は教育部が所管する案件ですが、同様の事案は他の部局でも発生し得ると思います。他の部局への水平展開についてはどのようにお考えですか。

森田知幸教育部長：市長が幹部会を通じて幹部職員に指示を行い、全職員へ周知徹底を図っています。

中村和也議員：子どもたちへの影響がない場所を前提に除草剤を使用する場合があるとのことですが、これは個々の判断で対応するのでしょうか。それとも、指針となるガイドラインを策定した上で運用されるのでしょうか。過去に、学校敷地内で除草剤を使用した際、県や国に対して多数のクレームが寄せられた事例がありましたが、そういった点への配慮は行われていますか。

森田知幸教育部長：除草剤のメーカーは特定していませんが、公園の除草で都市計画課が使用しているものと同じものを使用する方針です。除草剤を使用する際には、事前に学校教育課または都市計画課へ確認を行うこととしています。

中村和也議員：使用前に事前許可を取るということで理解しました。ただ、過去のクレームでは、除草剤の保管場所が子どもの目につく場所にあり、健康上の懸念が指摘されたこともありました。こうした点について、改善策は検討されていますか。

森田知幸教育部長：現在、除草剤の保管に関するマニュアルは作成していま

- せんが、今後、必要性を検討していきたいと考えています。また、用務員を対象とする研修の場で適切な管理方法について説明を行う予定です。
2. 地方独立行政法人知多半島総合医療機構に承継させる権利を定めること等について
- 坂本照幸半田病院事務局長：資料に基づき説明
- 質疑なし

【報告案件】

3. 防犯カメラの運用開始について

出口久浩防災監：資料に基づき説明

石川英之議員：運用開始が12月1日からということですが、150基すべて設置完了していると認識してよろしいでしょうか。

出口久浩防災監：11月末までに150基すべての設置が完了しています。

新美保博議員：事業費5,700万円は、150基分の費用ですか。また、今後の設置予定の小中学校、市立保育園、市立幼稚園にかかる事業費についても教えてください。

出口久浩防災監：事業費5,700万円については、150基分の費用であり、5年間の管理費も含まれています。

森田知幸教育部長：小中学校については、令和6年度に7小学校が契約済みで、事業費は952万6,000円です。令和7年度には4小学校、4中学校の計8校の事業費として1,069万2,000円を計上しています。

間瀬恒幸子ども未来部長：保育園への設置にかかる事業費は、令和7年度に237万2,000円を予定しています。

伊藤奈美総務部長：令和7年度予算につきましては、現在編成中であり、金額が確定しているわけではありませんが、幼稚園への設置費用として104万3,000円を計上しています。

新美保博議員：道路への防犯カメラ設置が先行し、子どもたちがいる学校への設置が後回しになっているようですが、その理由を教えてください。また、小中学校の体育館の空調整備は令和6年度の補正予算で一斉に実施されているのに対し、防犯カメラの設置は令和6年度から令和7年度にかけて2年を要するのはなぜでしょうか。

伊藤奈美総務部長：小中学校の空調設備については、夏の暑い時期に間に合うよう早急に設置する必要があるため、今年度の補正予算で計上し、年度内に電気工事を完了させ、来年度早期に使用できるよう進めています。また、小中学校の体育館は災害時に避難所として利用されることもあるため、可能な限り早期の設置が求められ、今回補正予算で対応することになりました。防犯カメラの設置も重要ではありますが、設置方法や設置場所の選定について、教育部や子ども未来部での検討が必要であったため、このような順番となりました。

有留麻由議員：150基の防犯カメラのデータはどのように管理されるのでしょうか。

出口久浩防災監：各カメラに挿入されたSDカードに録画データが保管され、最大14日間保管された後、自動的に上書きされます。

有留麻由議員：各カメラのSDカードが取り外される恐れはありませんか。

出口久浩防災監：防犯カメラが収納されているボックスには鍵がかかっており、SDカードが簡単に取り外されることはないため、問題はないと考えています。

國弘秀之議員：防犯カメラは24時間録画されるという認識でよろしいですか。

出口久浩防災監：その通りです。

國弘秀之議員：警察から防犯カメラの映像提出を求められた場合の対応について教えてください。

出口久浩防災監：事件発生時には、警察が犯罪者の追跡など行えるよう速やかにデータを提供できる体制を整えています。従来は、警察から捜査関係資料の照会があった際、市の職員が SD カードを取り外し、市役所で警察に手渡していました。今後は、警察に専用タブレットを貸与し、そのタブレットを持ってカメラの下に行くと Wi-Fi を利用して録画データをダウンロードできる仕組みとなっています。その祭、防災安全課、または夜間や土日の場合は防災監の許可を事前に得た上でデータをダウンロードする形となります。また、警察が Wi-Fi に接続した履歴が残る設定になっており、実際に確認した映像と警察からの捜査協力依頼書の内容を照合するため、不正利用が極力できない仕組みとなっています。

國弘秀之議員：防犯カメラの映像を閲覧できるのは、警察からの正式な依頼があった場合のみという認識でよろしいですか。

出口久浩防災監：その通りです。個人が映像を閲覧したい場合は、警察が事件性の有無を判断し、市へ調査協力依頼を提出する流れとなります。

伊藤正興議員：今回、防犯カメラを 150 基設置しましたが、今後さらに設置を増やす予定はありますか。

出口久浩防災監：現時点では、この 150 基で運用を見極めたいと考えています。各区から設置要望があった場合は、「安心安全補助金」を活用して設置していただきたいと考えています。また、今回の整備により警察との情報共有の枠組みが構築されたため、各区などが新たに防犯カメラを設置する場合、市が設置したのと同じ仕様のカメラを設置していただければ、警察に貸与しているタブレットとデータ連携が可能となります。

午後 2 時 02 分 閉会